



取扱説明書

PFS-DT350BK

ご使用になる前によくお読みください。

デジタルフォトフレーム

最初に
ご確認ください

セット
内容

- デジタルフォトフレーム本体 1台
- USBケーブル 1本
- 取扱説明書(本書) 1部

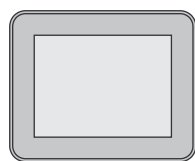
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

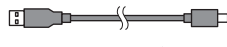
- 本書で説明する製品の的外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合がございます。
- 本書内の製品製図・イラストは、実際と多少異なりますが、ご了承ください。

1.はじめに

このたびは、デジタルフォトフレーム「PFS-DT350BK」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前の前にパッケージに入っているセット内容をお確かめください。
製品内容は以下の通りです。



① デジタルフォトフレーム本体



② USBケーブル



③ 取扱説明書(本書)

2.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

■警告:下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- ご自身で修理、分解、改造はしないでください。
- 内部に異物を入れないでください。
- 雷が鳴りだしたら、本製品に触れないでください。
- 水などの液体に濡らさないでください。
- 歩行中や、車の運転中などに使用しないでください。
- 小さなお子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 風呂場、シャワー室など湿気や水分のある場所で使用しないでください。
- 本製品の上にものを置かないでください。
- 静電気の発生する場所で使用しないでください。
- ひざの上など皮膚に触れる場所に長時間置かないでください。低温やけどの恐れがあります。

<故障や異常な現象が起きた場合>

- 煙が出たり変なにおいがした時は、すぐにケーブルを取出して、ご使用をおやめください。
- 内部に水や異物が入った時は、ケーブルを取出して、ご使用をおやめください。
- ケーブルが痛んだり発熱している時は、すぐに電源を切り、冷めるのを待ってからケーブルを取出して、ご使用をおやめください。

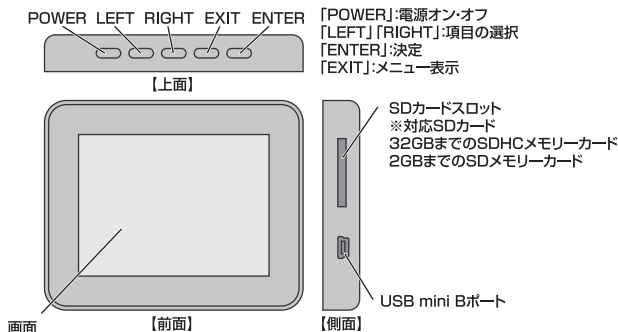
■注意:下記の事項を守らないと障害、事故や物的損害が発生することがあります。

- ケーブルの取付け・取外しや本体の操作は慎重に行ってください。
- 本体・ケーブルに無理な力や衝撃を与えないでください。
- 直射日光があたる場所や、ストーブのそばなど高温になる場所で保管・設置しないでください。
- 湿気の多い場所、油煙のある場所、ホコリの多い場所で保管・設置しないでください。
- 本体がカーテンなどで覆われる場所や、ひょうたんや布団、ソファなどの上で保管・設置しないでください。
- 風通しの悪い場所や通常の生活環境と大きく異なる場所で保管・設置しないでください。
- お手入れの際は必ず電源を切ってください。またシンナー・ベンジン・ワックスなどは使用しないでください。

3.仕様

画面サイズ・画面解像度	3.5インチ・320×240ドット
対応画像形式	JPEG/BMP
インターフェース	USB Ver. 1.1 準拠
内蔵メモリ・最大画像保存数	16MB・最大90枚
連続操作時間・充電時間	約4時間・約4時間
電源	内蔵リチウムイオン電池(USB充電)
対応OS	Windows 7・Vista・XP
対応機種	各社DOS/Vパソコン、NEC PC-98NXシリーズ ※USBポート(Aコネクタ)を装備し、1つ以上の空きがあること。
対応メディア	SHCDメモリーカード(32GBまで)、SDメモリーカード(2GBまで)
サイズ・重量	W95.2×H77.3×D13.3mm(突起部を除く)・約84g
付属品	USBケーブル(約0.8m)

4.各部の名称



5.本体の操作方法

■使用方法

- 本体の「POWER」ボタンを押すと電源が入り、メニューが表示されます。
- 「LEFT」「RIGHT」ボタンで選択し、「ENTER」で決定します。
(写真・スライドショーの開始 時計・カレンダー・時計・カレンダーを表示 設定・各種設定)
- 「EXIT」ボタンでメニューに戻ります。
- 「POWER」ボタンを約3秒間長押しすると、電源が切れます。

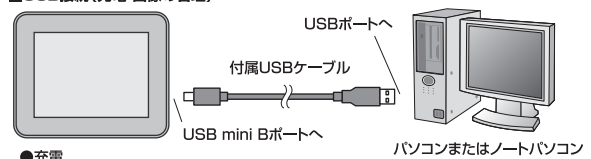
■時計・カレンダー設定

- 表示モード
時計・カレンダー表示中に「POWER」ボタンを押すと、表示モードを選択できます。
(アナログ時計→デジタル時計→カレンダー)
- 日付・時刻設定
カレンダー表示中に「ENTER」ボタンを押します。「年」が点滅します。
「年」「月」「日」「時」「分」「秒」の順に設定してください。
※「LEFT」「RIGHT」ボタンで設定、「ENTER」ボタンで決定します。

■各種設定

- メニューから「設定」を選択し、「ENTER」ボタンを押すと設定モードになります。
- ※「LEFT」「RIGHT」ボタンで設定項目を変更し、「ENTER」で決定してください。
- ※「EXIT」ボタンでメニューに戻ります。
- 写真設定
 - ① 間隔時間…スライドショーの間隔を0秒(手動)～2分まで設定ができます。
 - ② トランジション効果…スライドショーのデザインが変更できます。
 - ③ 閲覧…画像の大きさを変更できます。
- 表示設定
 - ① 言語…日本語と英語が選択できます。
 - ② 明るさ…8段階で明るさを調整できます。
 - ③ 自動オフ…1秒～21分の間で自動電源オフの設定ができます。

■USB接続(充電・画像の管理)



●充電

1. 付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。
- ※パソコン本体のUSBポートなど、電力の供給できるポートに接続してください。
2. 自動的に充電が始まります。

●画像の管理

1. 付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。
2. パソコンに接続後、本製品の「EXIT」ボタンを押します。
※「ENTER」ボタンを押すと、充電モードに戻ります。
3. 画面に「Connecting PC」と表示され、インストールが始まります。
4. 自動的に認識され、マイコンピュータに「DPF Mate350」(下図A)が表示されます。
※SDカードが挿入されている場合、SDカードも認識されます。(下図B)



本製品内蔵メモリ内の画像について

- パソコンに接続するだけでは内蔵メモリ内の画像を見ることはできません。
- ※本体内部に収録されている専用ソフト「DPF Mate350」で内蔵メモリ内の画像の管理を行います。使用方法は下記「6.内蔵メモリ内の画像の管理」をご参照ください。
- ※ソフトを使用せずに本製品の内蔵メモリに画像データを入れることはできません。
- ※SDカード内の画像はパソコンのウィンドウ内で直接追加・削除することが可能です。

6.内蔵メモリ内の画像の管理(「DPF Mate350」の使用方法)



- 内蔵メモリへの画像の追加
 - ウィンドウ右下「ピクチャー」を選ぶから追加したい画像を選択します。
 - ウィンドウ左部「プレビュー」に画像が表示されます。回転などの編集を加えることも可能です。
 - 「プレビュー」内の画像を選択して、「追加」をクリックし、内蔵メモリ内に保存します。ウィンドウ右上部「DPFの中のピクチャー」に表示されれば完了です。
- 内蔵メモリ内の画像を削除する
 - 「DPFの中のピクチャー」内から削除したい画像を選択し、「削除」をクリックしたあと、「ダウンロード」をクリックしてください。
 - ※削除した画像は戻りませんのでよくご確認のうえ削除してください。
- 内蔵メモリ内の画像をパソコンに保存する
 - 「DPFの中のピクチャー」内から保存したい画像を選択し、「上書き保存」をクリックします。(まとめて保存する場合は「すべて選択」をクリックし、「上書き保存」をクリックします)
 - 保存先を指定し、ファイル名を入力後保存してください。

サンワサプライ株式会社

2010.12現在

岡山サプラセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-8123 10/12/JMDu